

安井直明議員が代表質問

各党派による代表質問には、日本共産党を代表して安井直明議員が立ち、「戦争法」、アベノミックスの影響、消費税増税、TPP、原発再稼働など、市民の願いとは裏腹に暴走する安倍政権に対する市長の認識について問うとともに、県の新年度予算が与える影響、市の新年度予算、人口減少の中での「甲賀の國（くに）づくりプロジェクト」などについて質問しました。



このなかで市長答弁は、国政問題の平和について「戦後70年が経過し、戦争に対する認識は、二度と過ちを犯してはいけないと固く誓い、多くの尊い犠牲の上に今の平和があることを留め置くことが大切である」と答弁しました。

新年度予算、地方創生、国と県の予算の影響…

農業者をはじめとした事業者に与える経済的な影響が生じることが予測され、県のTPP本部に強く働きかける。原発の再稼働は「原発依存度を低減が望ましいが再生可能エネルギーもすぐに原発の代替えにならないのも事実だ」と、それぞれ答えました。

県の予算案に対する影響は「乳幼児医療費所得制限の撤廃や特養ホーム、認知症対応型デイサービスセンター設置に助成、名神名阪道路事業促進に向け調査業務に取り組みでもらえる」と答弁しました。

市の新年度予算は「予算編成過程を公開。人口減少の要因は、公共交通の課題、子育て環境、女性活躍への援助不足などで出生率上昇とならない、若年層の流出などの克服が必要」と答えました。

新年度予算の特徴

- ◆新庁舎整備事業
49億円。昨年7月に着工、平成29年5月オープン予定。
- ◆甲賀大原地域市民センター改修
4億2800万円。
- ◆甲南駅周辺整備事業
2億4700万円。
- ◆信楽体育館耐震補強
2億3700万円。
- ◆甲南希望ヶ丘保育園耐震、改修事業
2億332万円。
- ◆西部学校給食センター造成工事
6330万円。信楽、水口のセンターを統合し新設する。

2.17～3.22

2016年3月議会特集

○は賛成 ●は反対

新年度予算案を審議する3月定例会議は、2月17日から3月22日まで開かれました。各党派の代表質問には日本共産党から安井直明議員団長が、また一般質問には20人が通告。日本共産党の山岡光広、小西喜代次議員が市民の願い実現を迫りました。また予算特別委員会は4日間にわたり集中審査を行い、日本共産党の安井・小西両議員らが積極的に発言しました。請願・意見書や主な議案に対する各党派の態度は以下の通り。各予算のうち下記の4件は意見を述べ反対しましたが、それ以外の予算は賛成しました。また、議案提案権を生かして6件の意見書を提案しました。

各党派・無所属	提出	討論		可否	清風クラブ													市民クラブ・新しい風			公明党		無	注重治							
		賛成	反対		清風クラブ													市民クラブ・新しい風			公明党										
					安井直明	山岡光広	小西喜代次	服部治男	橋本律子	中西弥兵衛	的場計利	鶴岡勲	橋本恒典	田中実	森田久生	山中善治	林田久充	小河文人	戎脇浩	土山定信	森嶋克己	田中新人			竹村貞男	片山修	竹若茂樹	白坂萬里子	加藤和孝	田中将之	谷永兼二
平成28年度一般会計予算案	市長	森田久生	小西喜代次	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度国民健康保険特別会計予算案	市長	竹若茂樹	安井直明	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度介護保険特別会計予算案	市長	橋本律子	安井直明	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度後期高齢者医療特別会計予算案	市長	加藤和孝	安井直明	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲賀市まちづくり基本条例案	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲賀市消費生活センター設置条例案	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲賀市行政不服審査法施行条例案	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
旧甲賀病院跡地取得に関する議決	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
TPP交渉に関する意見書の提出を求める請願	JAこうか	鶴岡勲	小西喜代次	採択	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「治安維持法犠牲者国会賠償法(仮称)」の制定を求める請願	治安維持法犠牲者国会賠償同盟	山岡光広	白坂萬里子	不採択	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
夜間中学の整備と拡充を求める意見書	竹村貞男	竹若茂樹	小河文人	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援などを求める意見書	加藤和孝	白坂萬里子 田中将之	安井直明 森嶋克己	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書	白坂萬里子	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全保障関連法の廃止を求める意見書	安井直明	小西喜代次	田中将之	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
国の制度として乳幼児医療費無料化制度の実現を求める意見書	安井直明	山岡光広	加藤和孝	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書	山岡光広	安井直明	橋本律子	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高浜原発3号機・4号機の再稼働中止を求める意見書	山岡光広	小西喜代次 竹村貞男	森田久生 加藤和孝	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
辺野古新基地建設工事の即時中止・断念、地方自治の尊重・堅持を求める意見書	小西喜代次	安井直明	的場計利	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
TPPからの撤退を求める意見書	小西喜代次	山岡光広	田中実	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
TPP交渉に関する意見書(請願採択をうけた意見書)	鶴岡勲	小河文人	小西喜代次	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため採決に加わらず

日本共産党

甲賀市議団ニュース

2016年4月3日 第170号



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勸旨
Tel 83-0765
Fax 83-0765

山岡光広・小西喜代次議員が一般質問

山岡光広議員



◆消防力強化へ水利マップの作成、◆子どもを対象にしたインフルエンザ予防接種に助成を、◆学童保育の入所希望に対して「待機」を生み出さないための対策、◆雇用促進住宅、◆市営住宅の今後。

問 三回連続問題点を指摘してきた「老朽消防ホース」の更新状況は。

危機安全統括監 3月末までに44の区・自治会で275本、更新・新設予定。

問 消火栓・防火水槽・自然水利をデータ化し共有する「水利マップ」の作成を。危機安全統括監 現在紙ベースで把握している。データ化は現在考えていない。

問 重症化と集団感染による学級閉鎖などを抑えるために子どもを対象にインフルエンザ予防接種に助成してはどうか。

市長 現在考えていない。

問 学童保育の入所希望状況はどうか。

健康福祉部長 全員受入れを予定。「一単位40人以下」は、基礎単位・専用区画であり、施設を大規模化し、「一施設を2〜3単位」にして全員入所というのではない。長期的な視野で施設整備計画を。

問 雇用促進住宅の入居状況、追い出された場合、公営住宅への優先入居は。

産業経済部長 水口宿舎80戸中25戸、笹が丘宿舎40戸中30戸入居している。

建設部長 立ち退き通告をされた入居者の場合、高齢者・障がい者や著しく所得の低い世帯については、優先入居の取扱いとする。

小西喜代次議員



◆幼保小中再編計画で住民合意とは何か、統廃合による影響、小中一貫校問題など◆国道307号準人川・牛飼西間の凍結・事故防止、◆土砂災害警戒区域への対策、◆信楽小学校体育館建設当時の施行不良工事について

再編計画は住民合意が大前提。今の段階では検討協議会を開く状況ではないと考えるが。

教育部長 再編計画推進事業実施要綱を制定した。協議会の設置はできるところから始めていきたい。

問 アンケートを実施する考えは。

教育長 現時点では考えていない。

問 教育委員会議事録の公開が、なぜ自由な立場での発言が阻害されるのか。

教育委員長 公開前提の場合、自由な議論に制約がかかる可能性があるため。

問 統廃合すれば、子育て世代が住まなくなり、人口減少対策に逆行では。

教育部長 新たな教育環境をつくることと人口流出を止めることになると考え、今回の再編計画の提案とした。

問 小中一貫校は特に対話、説明が必要。視察も住民の参加を募ってはどうか。

教育長 本年度予算に視察経費を計上した。参加者等は協議会等で検討。

問 国道307号準人川・牛飼西信号間の凍結、事故時等の機敏な対応を。

建設部長 県に対し、電光掲示板に道路交通情報を表示するよう求めていく。

問 信楽小学校体育館建設当時の施工不良工事に対し、市の業者への対応は。

総務部長 行政的措置を検討する。

安井議員による代表質問 詳報



4日間にわたる予算特別委員会の集中審査では、安井・小西議員が市政の問題点を指摘し、積極的な提案も行いました(写真)。遊休土地の利活用をはじめ、子育て支援の抜本的強化(子供の医療費の拡大)、住宅リフォームの予算拡大等の提案や、自治振興会の予算の在り方、幼保小中学校の再編計画、職員の減少を再任用で賄うなどの問題を指摘しました。

問 旧甲賀病院跡地の利活用は。

市長 福祉、医療、教育、防災など周辺の景観にも溶け込む多目的複合公共福祉機能を集約した、仮称「桜の杜」にふさわしい施設の整備が出来るよう新年度より即刻、年次計画を立て検討する。

問 合併特例債の発行見込みは。

総務部長 平成28年度は63億円で、今後は、道路整備、甲南駅周辺整備、公園整備、上水道事業会計出資、学校給食センター整備、学校教育施設整備、幼稚園・保育園整備、社

会体育施設整備事業など、平成29年度は約50億5千万円、平成30年度は約12億1千万円、平成31年度約1億3千万円を見込んでいます。

問 臨時・嘱託職員の賃金等の引き上げは。

総務部長 平均で2.6%引き上げる。

問 コミバス路線の見直しは。

総合政策部長 抜本的見直しとデマンド交通導入を検討。

問 住宅リフォーム助成事業は。

総合政策部長 三世帯同居・近居、子育て世帯、定住促進・空き家対策に合計4千5百万円を。

日本共産党湖南地区議員団 要求実現へ対政府交渉



切実な要求実現へ日本共産党湖南地区議員団は3月2日、上京し政府と直接交渉しました。太陽光発電パネル設置規制、老朽消防ホース、合併浄化槽への補助拡大、学童保育への財政支援、小中学校の再編計画、医療ケアの通学保障、農業水利施設の更新に対する補助拡大など5省に対して17項目の要望を迫りました。甲賀市からは山岡光広議員が参加。